

りんりんロードは観所満載

つくばりんりんロードは、豊かな自然と歴史に恵まれた筑波山の麓に整備された、桜川市と土浦市を結ぶ全体延長40・1kmの大規模自転車道です。
先月号の桜川市内ロード沿線の見所紹介に続いて、今月号ではつくば・土浦市内の見所をご紹介します。



■北条大池と筑波山

日本の道百選にも選ばれている「つくば道」旧登山道の入り口。水郷・筑波国定公園に指定されている筑波山（887m）を間近に臨む北条大池は、春になると土手沿いが桜の道となり、水面に映し出される桜も格別です。

また、奈良・平安時代の役所跡として国指定史跡に指定されている平沢官衛遺跡も隣接しています。

■藤沢休憩所 ～ 虫掛休憩所

虫掛休憩所に向かうこの区間は、まっすぐな道が続きます。周辺の見所としては、藤沢休憩所から北に向かえば「小野小町の里」があります。こちらに



筑波山を臨む北条大池は春になると土手沿いが桜の道となります。

■虫掛休憩所 ～ 土浦

は資料館や農産物直売所もあり、館内の「小町庵」では、打ち立てのそばが食べられ、事前に予約をすればそば打ち体験もできます。

土浦へ向かうこの区間は、のどかな田園風景が広がり、周辺にはレンコン生産量日本一の蓮田が広がります。
りんりんロードから土浦市街へ足を伸ばせば「まちかど蔵」や「博物館」などがあり、土浦の歴史や古くからの街並みにも触れられます。

この区間には、交通量の多い道路と交差する箇所が数多くありますので、通行する際は十分注意してください。

二宮尊徳ゆかりの地 青木堰と吉野桜再び

二宮尊徳ゆかりの地 青木堰に吉野白山桜を復活し、青木地区の歴史を後世に伝えようと、同地区の皆さんが桜植樹実行委員会（廣澤光一郎委員長）を設置。青木堰付近に同木を植樹し併せて記念碑を建立しました。

江戸時代末期 天保4（1834）年、二宮尊徳は荒廃していた同地区の農村復興事業を手がけ、青木堰を建設。その証として、堰付近に奈良県吉野山の桜を植えました。以後、この桜は「青木堰の桜」として地区の花見の場、近隣小学校の遠足の場として親しまれてきました。が、昭和30年代の堰の改修事業

で伐採、除去されてしまいました。

先祖代々伝わる尊徳直筆の手紙の解読を郷土史家の館野義久さんに依頼したことで、桜の由来を知った廣澤光一郎さんは、地区の歴史を後世に伝えるために吉野白山桜を復活させようと地区に呼びかけ実行委員会が発足し、144人の皆さんが協賛しました。植樹された17本は、母種樹からの実生の吉野白山桜を青木の地に再現したいという地区の熱意により、奈良県吉野山の史跡・名勝などの保存活動をしている（財）吉野山保勝会から特別に提供されたものです。



式典で地元小学生と吉野白山桜の植樹をする中田市長（写真左から2人目）と桜植樹実行委員会委員長の廣澤光一郎さん（写真右から2人目）



青木堰の由来と尊徳の教え「報徳不忘」を記した記念碑の除幕式が行われ、青木地区に吉野白山桜が再現されたことを祝いました。

今・流行の婚活(婚活)しませんか?
電話でのご相談もいたしますので、まずはお気軽にお電話ください。
結婚相談所
アイセルグループ
アイセル笠間
笠間市鯉淵6246-57
☎0296-77-8031

～お客さまに豊かさと繁栄を～
TKC 古橋伸夫税理士事務所
桜川市真壁町桜井765-2
TEL 0296-54-1540